



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 国際計測器株式会社

上場取引所

東

コード番号 7722

URL <https://www.kokusaikk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,657	△25.5	198	△60.5	253	△49.4	116	△59.5
2026年3月期第1四半期	3,569	48.5	502	—	500	301.7	288	446.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 258百万円(2.6%) 2026年3月期第1四半期 251百万円(3.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	8.67	—
2026年3月期第1四半期	21.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,307	12,882	61.0
2026年3月期	20,800	12,961	60.0

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 12,406百万円 2026年3月期 12,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	10.00	—	25.00	35.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△13.6	600	△39.5	600	△44.8	350	25.97
通期	14,000	△6.3	1,600	△23.3	1,600	△30.3	1,000	74.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	14,200,000株	2026年3月期	14,200,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	725,834株	2026年3月期	725,834株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	13,474,166株	2026年3月期1Q	13,507,502株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナ情勢及び中東情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主力取引先としている中国や東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、前第1四半期連結累計期間と同様の水準で推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州及び東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランシングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機の受注や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、客先との納期調整は継続しているものの、電気サーボモータ式試験機の売上検収が減少したことにより前第1四半期連結累計期間と比較して減少しております。

利益面につきましては、売上の減少の影響を受けて前第1四半期連結累計期間と比較して減少しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高26億5千7百万円（前年同四半期比25.5%減）、営業利益1億9千8百万円（前年同四半期比60.5%減）、経常利益2億5千3百万円（前年同四半期比49.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億1千6百万円（前年同四半期比59.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

海外向け電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が減少したため、全体として出荷・検収は減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	24億2千2百万円（前年同四半期比30.4%減）
経常利益	4億7千2百万円（前年同四半期比39.5%減）

〔日本（東伸工業株式会社）〕

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加したものの、材料試験機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	4千2百万円（前年同四半期比13.1%減）
経常損失	2千8百万円（前年同四半期は1千3百万円の損失）

〔米国〕

外資系タイヤメーカーへのバランシングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、売上原価が減少したため、経常損失は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	1億6百万円（前年同四半期比38.2%増）
経常損失	5千4百万円（前年同四半期は1億7百万円の損失）

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が増加したものの、バランスングマシンの出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	2億5千7百万円（前年同四半期比48.6%減）
経常損失	5千4百万円（前年同四半期は7千5百万円の利益）

〔中国〕

中国国内のタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高	2億1千4百万円（前年同四半期比58.2%増）
経常利益	8千9百万円（前年同四半期は8千万円の損失）

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産の部)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、203億7百万円（前連結会計年度末比4億9千3百万円減）となりました。これは、第2四半期以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比14億2千2百万円増）したものの、現金及び預金が減少（前連結会計年度末比4億6千3百万円減）したことや、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比7億5千7百万円減）したこと及び商品及び製品が減少（前連結会計年度末比6億3千5百万円減）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、74億2千4百万円（前連結会計年度末比4億1千4百万円減）となりました。これは、仕入が増加したことにより支払手形及び買掛金が増加（前連結会計年度末比3億3千6百万円増）したものの、出荷及び検収が進んだことにより前受金が減少（前連結会計年度末比2億1千7百万円減）したことや前期に係る法人税等を納付したため未払法人税が減少（前連結会計年度末比3億2千2百万円減）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、128億8千2百万円（前連結会計年度末比7千8百万円減）となりました。これは、有価証券の時価上昇に伴い、その他有価証券評価差額金が増加（前連結会計年度末比8千1百万円増）したものの、配当金を支払ったことにより利益剰余金が減少（前連結会計年度末比2億1千9百万円減）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、第2四半期及び第4四半期に売上が集中する傾向が強いことから、第2四半期以降の業績については計画通りに推移すると見込まれており、2026年5月15日に公表いたしました2027年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,537,390	8,073,430
受取手形及び売掛金	2,521,375	1,763,785
電子記録債権	409,672	318,701
商品及び製品	684,539	49,315
仕掛品	2,639,819	4,061,823
原材料及び貯蔵品	723,995	768,339
その他	483,665	382,548
貸倒引当金	△5,841	△5,978
流動資産合計	15,994,616	15,411,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,247,094	3,258,753
機械装置及び運搬具	267,126	280,539
土地	1,306,976	1,307,055
リース資産	3,036	3,036
その他	457,189	459,708
減価償却累計額	△2,527,408	△2,564,506
有形固定資産合計	2,754,014	2,744,586
無形固定資産		
その他	72,495	71,696
無形固定資産合計	72,495	71,696
投資その他の資産		
投資有価証券	763,345	884,155
繰延税金資産	14,698	23,957
保険積立金	1,102,956	1,107,906
その他	614,079	623,661
貸倒引当金	△515,382	△560,728
投資その他の資産合計	1,979,696	2,078,953
固定資産合計	4,806,205	4,895,235
資産合計	20,800,821	20,307,200

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	665,198	1,002,146
電子記録債務	628,528	531,507
短期借入金	790,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	659,776	656,402
未払法人税等	512,427	190,220
賞与引当金	149,425	254,749
製品保証引当金	90,872	77,057
前受金	2,186,534	1,968,932
その他	452,071	404,362
流動負債合計	6,134,832	5,835,378
固定負債		
長期借入金	1,120,482	958,912
繰延税金負債	155,767	176,235
役員退職慰労引当金	201,016	203,136
退職給付に係る負債	187,974	211,067
資産除去債務	19,158	19,236
その他	19,955	20,387
固定負債合計	1,704,353	1,588,974
負債合計	7,839,186	7,424,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	9,920,358	9,700,367
自己株式	△461,677	△461,677
株主資本合計	11,418,180	11,198,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181,447	262,882
為替換算調整勘定	892,522	945,336
その他の包括利益累計額合計	1,073,969	1,208,218
非支配株主持分	469,485	476,438
純資産合計	12,961,635	12,882,847
負債純資産合計	20,800,821	20,307,200

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,569,104	2,657,816
売上原価	2,198,006	1,479,792
売上総利益	1,371,097	1,178,023
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	29,994	33,080
貸倒引当金繰入額	32,359	45,476
役員報酬	76,170	76,830
給料手当及び賞与	214,034	231,503
賞与引当金繰入額	35,959	41,664
退職給付費用	11,758	13,824
役員退職慰労引当金繰入額	2,120	2,120
運賃	101,865	96,489
減価償却費	9,774	9,554
研究開発費	7,539	28,898
支払手数料	67,936	109,189
その他	279,359	290,793
販売費及び一般管理費合計	868,872	979,425
営業利益	502,224	198,598
営業外収益		
受取利息及び配当金	38,255	42,178
為替差益	-	13,267
その他	3,076	5,153
営業外収益合計	41,332	60,599
営業外費用		
支払利息	5,774	5,154
支払手数料	917	812
売上債権売却損	1,624	112
為替差損	32,067	-
その他	2,724	118
営業外費用合計	43,108	6,197
経常利益	500,448	253,000
税金等調整前四半期純利益	500,448	253,000
法人税、住民税及び事業税	239,514	148,661
法人税等調整額	△40,857	△26,329
法人税等合計	198,657	122,332
四半期純利益	301,791	130,668
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,302	13,804
親会社株主に帰属する四半期純利益	288,488	116,863

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	301,791	130,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,031	81,435
為替換算調整勘定	△13,291	45,963
その他の包括利益合計	△50,323	127,398
四半期包括利益	251,468	258,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,832	251,112
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,364	6,953

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマ シン	2,008,807	—	45,738	153,675	54,023	2,262,246	7,582	2,269,828
電気サーボモー タ式試験機	749,360	—	—	—	4,701	754,061	5,608	759,670
材料試験機	—	42,897	—	—	—	42,897	—	42,897
シャフト歪自動 矯正機	18,860	—	5,643	63,920	—	88,423	23,441	111,865
その他	293,012	—	24,169	19,116	16,308	352,607	32,235	384,842
顧客との契約から生じる収益	3,070,039	42,897	75,552	236,712	75,034	3,500,236	68,867	3,569,104
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,070,039	42,897	75,552	236,712	75,034	3,500,236	68,867	3,569,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	408,054	6,300	1,784	263,859	60,430	740,429	60,872	801,301
計	3,478,094	49,197	77,337	500,571	135,465	4,240,666	129,740	4,370,406
セグメント利益又は損失 (△)	781,722	△13,157	△107,861	75,095	△80,538	655,260	46,268	701,529

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	655,260
「その他」の区分の利益	46,268
セグメント間取引消去等(注)	△201,080
四半期連結損益計算書の経常利益	500,448

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が180,806千円含まれております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマ シン	1,988,232	—	27,458	28,356	156,534	2,200,581	13,091	2,213,672
電気サーボモー タ式試験機	68,427	—	—	58,278	—	126,705	1,694	128,400
材料試験機	—	38,325	—	—	—	38,325	—	38,325
シャフト歪自動 矯正機	45,705	—	—	—	—	45,705	30,662	76,367
その他	109,529	—	37,606	22,463	8,837	178,436	22,613	201,050
顧客との契約か ら生じる収益	2,211,894	38,325	65,064	109,097	165,372	2,589,755	68,060	2,657,816
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	2,211,894	38,325	65,064	109,097	165,372	2,589,755	68,060	2,657,816
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	210,163	4,415	41,802	148,303	48,945	453,630	72,321	525,952
計	2,422,057	42,740	106,867	257,401	214,318	3,043,385	140,382	3,183,768
セグメント利益 又は損失 (△)	472,833	△28,037	△54,698	△54,990	89,062	424,169	44,038	468,207

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	424,169
「その他」の区分の利益	44,038
セグメント間取引消去等(注)	△215,207
四半期連結損益計算書の経常利益	253,000

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が178,126千円含まれております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	41,523千円	35,524千円

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

区 分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	2,213,673	△2.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	128,400	△83.1	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	76,367	△31.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	38,325	△10.7	日本(東伸)
その他	201,050	△47.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	2,657,815	△25.5	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

区 分	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	1,839,076	+3.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	467,264	△31.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	127,362	△53.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	692,276	+45.8	日本(東伸)
その他	222,020	△37.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	3,348,001	△6.2	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第1四半期連結累計期間末(2026年6月30日)

区 分	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	10,098,099	+8.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,986,670	+17.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	555,110	+25.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	753,543	△6.3	日本(東伸)
その他	67,310	+70.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	14,460,734	+10.3	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

区 分	売上高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	2,213,672	△2.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	128,400	△83.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	76,367	△31.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	38,325	△10.7	日本(東伸)
その他	201,050	△47.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	2,657,816	△25.5	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。